

# 美しいまちなみ賞優秀賞受賞

香取市佐原地区の歴史的町並みが、今年度の「都市景観大賞・美しいまちなみ賞」(「都市景観の日」実行委員会主催)の優秀賞に選ばれた。

香取市(旧佐原市)とNPO法人が協力し、地区の建物の修理や修景に尽力し、活性化に成果をあげたこと

## 佐原地区歴史的町並み NPO協賛修理に尽力が評価

香取市佐原地区の歴史的町並みが、今年度の「都市景観大賞・美しいまちなみ賞」(「都市景観の日」実行委員会主催)の優秀賞に選ばれた。

香取市(旧佐原市)とNPO法人が協力し、地区の建物の修理や修景に尽力し、活性化に成果をあげたこと

この賞は官民協力で景観保護活動を実施している全国の地域の中から、特に優れた地区に与えられる。今年度は全国から16地区の応募があり、優秀賞6地区のうちの1地区に選ばれた。

今回受賞したのは小野川と香取街道、下新町通りを中心とした18・5区画。利根川流域に位置する同地区は、江戸時代から河川交通の中継点として繁栄。江戸後期から昭和初期に至るまでの木造や蔵造りの店舗・住宅などが多く残っていました。

3年後、市は「歴史的景観条例」を制定し、建物の外観などの修理事業をはじめた。96年、文化庁が重要伝統的建造物群保存地区の選定を受け、その後も国・県・市・各種団体と共に歴史的建造物の修理・修景・観光整備・電線地中化等に努めております。

今年度から、加瀬順一郎前理事長の後任として当会の理事長となりました高橋賢一です。加



## 就任ごあいさつ

NPO法人 小野川と佐原の町並みを考える会

理事長 高橋 賢一

瀬氏におかれましては、永年に亘り代表世話人・理事長として、ご活躍下さり誠にありがとうございました。今後共何かとご指導下さいますようよろしくお願い申し上げます。

さて、私が町並み保存に関わったのは平成3年からで、今年で15年になります。当初は、佐原の町並みの価値や保存方法に

ついて勉強することが中心でしたが、平成8年に重要伝統的建造物群保存地区に選定されて以降は、保存と活用について活動を進めてまいりました。

15年前の小野川沿いと比較して、現在の変貌ぶりには隔世の感があります。私たちは今こそ、この資源を活かしたまちづくりを進進すべき時期に来ていると

こうした歴史的資産に焦点を当てた町づくりを進めようとの機運が高まってきました。91年には「小野川と佐原の町並みを考える会」(04年8月にNPO法人となる)が市民有志で結成され、旧佐原市に町並みの維持を働きかけました。



第39号  
平成18年10月  
発行 NPO法人小野川と佐原の町並みを考える会  
佐原町並み保存会  
お問い合わせ 佐原町並み交流館  
☎ 0478(52)1000



平成18年5月10日第2回定期総会を、町並み交流館二階の多目的室に於いて開催し、17年度事業・決算報告、18年度事業計画・予算、新役員の承認等原案どおり可決されました。

総会の後、会場を「天清」に移動して、懇親会を開きました。香取市長宇井成一氏、千葉県議会議員谷田部勝男氏、佐原商工

## 定期総会開催

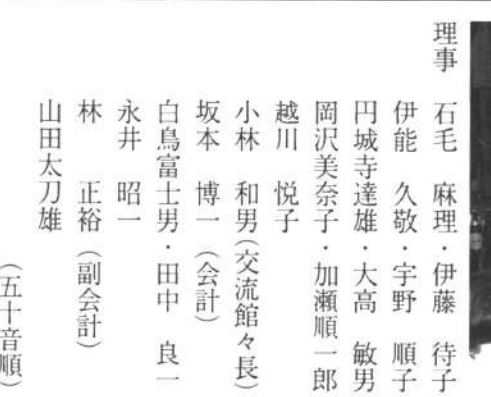
総会を、町並み交流館二階の多目的室に於いて開催し、17年度事業・決算報告、18年度事業計画・予算、新役員の承認等原案どおり可決されました。

総会の後、会場を「天清」に移動して、懇親会を開きました。香取市長宇井成一氏、千葉県議会議員谷田部勝男氏、佐原商工

今年度は、理事長も加瀬順一郎氏から高橋賢一氏へと替わり、又、交流館の指定管理者として、市より委託をうけ、忙しくなると思いますが、全会員一丸となって事に当たって行こうと決意も新たにいたしました。

平成18年度  
NPO法人「小野川と佐原の町並みを考える会」役員

理事長 高橋 賢一  
副理事長 吉田 昌司  
専務理事兼事務局長 佐藤健太良  
監事 佐藤 清・久保木秀夫



理事 石毛 麻理・伊藤 待子  
伊能 久敬・宇野 順子  
円城寺達雄・大高 敏男  
岡沢美奈子・加瀬順一郎  
越川 悦子  
小林 和男(交流館々長)  
坂本 博一(会計)  
白鳥富士男・田中 良一  
永井 昭一  
林 正裕(副会計)  
山田太刀雄 (五十音順)

- 観光事業委員会  
委員長 吉田 昌司  
委員 内
- 観光案内
- 三菱・交流館の管理、運営
- 交流館(三菱館)の企画展示、催し物
- 観光案内組織等の見直し、計画作り
- 国際交流の体制、計画作り
- 暖簾委員会  
委員長 小林 和男  
委員 周辺地域との連携、活性化計画作り
- 周辺農産物や地場産物との連携を図る
- ヨッシャーさわら
- 骨董市の開催
- 広報委員会  
委員長 林 正裕  
委員 かわら版の発行  
2回の発行(1回は折込)
- 絵葉書の製作、販売

全国伝統的建造物群保存地区協議会

川越大会に参加して

毎年、全国の重伝建地区から担当市町村職員と住民が参加して町並み保存の研修会が開かれます。

今年度は、埼玉県川越市が会場となり、5月24日から26日までの3日間開催されました。当

会からも高橋理事長ほか2名が参加して各地との情報交換等を行ってまいりました。

1日目は、当市とも関係の深い千葉大学 福川裕一教授から「川越一番 まちづくり、これまでもこれから」と題して記念講

演が開催されスタートしました。川越の町並み保存は、市民より先に学者や町づくりの専門家達が景観基準を作り、住民協定という形で進められた保存地区です。現在、順調に整備が進むものの、一部には新しい問題が発生しているようです。

2日目は、午前中に川越の保存地区を視察し、午後から3分科会に分かれて研修会が進められました。参加者にとって各地の情報得られた有意義な研修会となりました。

- 町づくり委員会  
委員長 伊藤 待子  
委員 保存会との懇話会
- 視察研修の実施
- 小野川清掃
- 防災・消火栓訓練
- 建物公開事業
- 小野川沿いの修景・美化計画作り
- 総務委員会  
委員長 永井 昭一  
委員 各種団体等との渉外
- 三菱・交流館の管理、運営
- 建物等の表彰規定に関する会計業務

## 平成18年度事業(案)



# 佐藤清氏(当会監事)画

## 町並み「絵はがき」発売中!!

### 三菱館にて原画展開催中!!

佐藤清氏画による町並み絵はがきを交流館にて発売しております。佐藤氏が永年描き溜めていた、小野川沿いの風景や旧香取街道の町並みを、氏のご協力によりご提供して頂きました。カラ18点、モノクロ8点の計16点を好評のうちに販売しております。

又、この絵はがきの原画展を三菱館で開催しておりますので、是非お立ち寄り、ご高覧下さい。

販売価格  
1枚 100円  
(一枚より販売いたします)



佐原の町並み 300円

町づくり10年のあゆみ▲ 1000円

## 佐原町並み交流館情報 (水曜休館) 10:00~17:00

佐原和傘・佐原太鼓



### 千葉県指定伝統的工芸品香取展開催中

10月29日まで

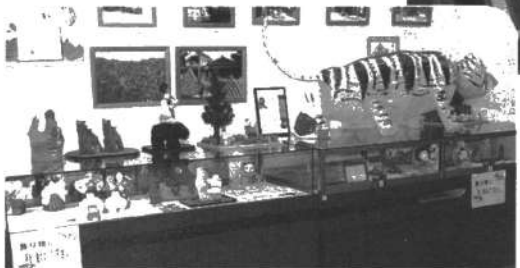
- ・佐原和傘 (佐伯達雄氏)
- ・佐原張子 (鎌田芳朗氏)
- ・佐原太鼓 (松本通男氏)
- ・佐原太鼓 (東 新治氏)
- ・佐原ラフィア (石井荘道氏)

佐原町並み交流館では、市民の皆様をはじめ、来街者の方々に楽しんで頂けるよう、数々の展示及び催し物を開催しております。又、2階の会議室も低料金で、多くの団体にご利用頂いております。今後も、いろいろな展示やイベントを企画いたしますので、是非多くの皆様のご来館をお待ちいたしております。



佐原ラフィア

佐原張子



### 佐高生による佐原囃子の演奏会

利用状況 18年4月1日より9月30日まで

入館者数	49,480人
施設利用団体数	343団体
レンタサイクル	234台
町並み案内ボランティア利用者数	6821人
	(199回)

- ブラジル千葉県人会 設立50周年記念パネル展示 9月15日~10月1日
- 佐原高校郷土芸能部による 第一回佐原囃子演奏会 8月19日(土) 今後も予定しております。
- 佐原の大祭 本宿・新宿 町内扇子展開催中 11月5日(日)まで



町内扇子展

## 小野川護岸清掃行っ



5月のゴールデンウィーク前の4月19日と9月10日の2回、市役所の協力を得て、小野川の

護岸清掃を行いました。今年も7月に小野川清掃を予定していましたが、水位等の関係で、小野川に入る事ができず、やむなく2回の護岸清掃をする事となりました。

市役所の職員の方達の協力を得ながら、舟での護岸の草取りや、川沿いの草抜きをいたしました。終了後の快汗とスガスガしさは、何とも

いい事だ! 言えません。きれいな事はいい事だ! 今後も小野川の美化にご協力下さい。



## 佐原町並み交流館 特定管理者委託業務!!

### 当会が指定管理者に!

#### 館長に小林和男氏就任

平成18年4月から、市より表記の通り、特別非営利活動法人小野川と佐原の町並みを考える会が「佐原町並み交流館」の指定管理者として委託されました。平山忠夫前館長の後任として、指定管理者としての初代館長に小林和男氏が就任いたしました。

今後も今まで同様、地域の皆様の交流の場として、又、観光客の方々への案内の場として、様々なイベントや展示等を行ってまいりますので、是非ご利用下さい。お待ちしております。

## 大好評

### 山江戸 佐原の骨董市



大好評の骨董市

6月4日(日)より市との共催による「小江戸佐原の骨董市」を毎月第一日曜に八坂神社境内を会場として開催しています。

毎回大好評で、約千五百人以上の方が市内はもとより県内外より来場されています。

町おこしの一環になればと始めた骨董市ですが、今では骨董商の方が20~30店。10月1日には市内より「ふるさと産品」の出店者が約10店舗。徐々に輪が広がりがつつある事を実感しております。皆様も是非一度ご来場下さい。素敵な掘り出し物に巡り逢えるかも!

尚、11月は4日(土)・5日(日)の2日間開催されます。ご来場をお待ちいたしております。



ふるさと産品出店

ふるさと産品出店希望者募集!  
問い合わせ先 佐原町並み交流館  
☎52-11000